

『「人生は短し、真理は長し」 ～ 【表面的な happy vs 内から湧き出る joy】 ～』

2023 年 2 月 23 日 長田陽子先生から【大阪や福島県で先生に哲学外来面上の機会を頂きましたこと懐古しております。今年 1 月より、愛媛県松山市の松山赤十字病院 臨床腫瘍科に勤務、ことば、四国・中国の方言と大阪弁が行き交い、普遍的な日々の問いに向き合っております。浅学ではありますが、がんゲノム医療にも携わらせて頂いています。】との心温まる励ましのメールを頂いた。『吉田富三記念福島がん哲学外来』は 2009 年に福島県立医大で開設され来年は 15 周年記念である。先日『吉田富三記念館』から『吉田富三(1903-1973)博士没後 50 年・生誕 120 年記念事業』記念誌が送られて来た。

2023 年 2 月 24 日『小金井カフェの代表：荒畑浩美氏』から【小金井カフェのニューズレターが出来ましたので送らせていただきます。—— 私はいま『らんたん』（柚木麻子著）という小説を読んでいます。河井道が主人公の小説で、おそらく樋野先生もご存知ですよ。新渡戸稲造夫妻も登場し(とても面倒見のいい人として描かれていますね)、興味深く読み進んでいるところです。】との連絡が届いた。大いに感動した。

2023 年 2 月 25 日は『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』（画像）である。【樋野先生の講話、各グループに分かれてカフェ開始、樋野先生面談、各グループの感想、まとめ発表、樋野先生の統括、スタッフミーティングとなります。】との連絡を頂いた。この度、OCC カフェ ニューズレター『賢明な寛容:the wise patience』創刊号が完成される運びとなった。筆者は、巻頭言【『多様性のある居場所の教訓』 ～ 賢明な寛容と配慮 ～】の寄稿の機会が与えられた。先月(1 月 7 日)の『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』で【OCC カフェ ニューズレター『賢明な寛容:the wise patience』創刊】が決定された。スタッフの『速効性と英断』には、感服した。『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』は、昨年が 10 周年記念であった。【現代は『表面的な happy』vs『内から湧き出る joy』の違いの考察の時ではなかろうか！】と、そして【賢明な寛容と配慮:4 ヶ条】と【多様性のある居場所の教訓:5 ヶ条】を記述した(画像)。『人生は短し、真理は長し』(内村鑑三; 1861-1930)の言葉が、身にしみる今日この頃である。



<がん哲学外来>

お茶の水メディカル・カフェ in OCC

開催予定: 下記は予定であり日程は変更する
可能性があります。

*参加の際は必ずお申し込みをお願いいたします。
(新型コロナウイルスの感染防止のため、
定員 35 名と限定させていただきます)



順天堂大学名誉教授
一般社団法人がん哲学外来名誉理事長
新渡戸稲造記念センター長
恵泉女学園理事長
樋野 興夫

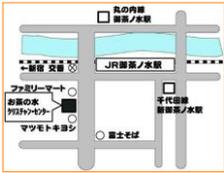
新型コロナウイルス感染症対策 についてのご協力とお願い

マスク着用、検温、手指の消毒に
ご協力お願いいたします。定期的
に換気をさせていただきます。

2023年

- 第 14 回 1月 7日(土)13:00~
- 第 15 回 2月 25日(土)13:00~
- 第 16 回 3月 18日(土)13:00~
- 第 17 回 4月 22日(土)13:00~
- 第 18 回 5月 20日(土)13:00~
- 第 19 回 6月 17日(土)13:00~
- 第 20 回 7月 15日(土)13:00~
- 第 21 回 8月 19日(土)13:00~
- 第 22 回 9月 16日(土)13:00~
- 第 23 回 10月 21日(土)13:00~
- 第 25 回 11月 18日(土)13:00~
- 第 26 回 12月 16日(土)13:00~

会場: お茶の水クリスチャン・センター



<参加無料・必ず事前にお申し込みください>

お申込み方法: mail 若しくは FAX でお申し込みください。

Mail: occmedicalcafe2021@gmail.com
Fax: 03-3296-1010

*お申込み時に必ずお名前と当日に連絡のつく
お電話番号をお知らせください。

*各回とも開催日の3週間前からお申し込みを受け付けております

主催: お茶の水メディカル・カフェ 共催: お茶の水クリスチャン・センター
後援: 一般社団法人 がん哲学外来

OCC メディカル・カフェ ニュースレター 『賢明な寛容: the wise patience』 創刊号

2023年1月

この度 OCC メディカル・カフェのニュースレターを創刊いたしました。第1回目は樋野先生のお言葉と、
古参スタッフの編集長 山崎智子が担当させていただきます。

巻頭言: 『多様性のある居場所の教訓』 ~ 賢明な寛容と配慮 ~
樋野興夫 (順天堂大学名誉教授、新渡戸稲造記念センター長、恵泉女学園理事長)



2023年1月7日『お茶の水メディカル・カフェ in OCC』に赴いた。早速、『OCC
カフェに参加させていただき、感動しながら帰宅しました。Nさんは、樋野先生にお
逢いできて、しかも面談で、1年間は外に出て人に会うことがいいと仰っていただ
いと、とても喜んでいました。』&『先生と面談し、今後の気持ちが決まりました。』
&『奇麗なスライドでのこの20年間のHino Historyを感銘を持って拝聴しました。』
&『1) 日本は対話学がない。2) 生きがいに気付く、いい言葉 3) 月に1回居場所をつ
くる 4) 人間はみな死ぬる が印象に残った言葉です。』などなどの心温まる励まし
のメールを頂いた。カフェの後は、スタッフとの定例の会議を行なった。そこで【OCC
カフェ ニュースレター『賢明な寛容: the wise patience』創刊】が決定された。ス
タッフの『速効性と英断』には、ただただ感服した。『お茶の水メディカル・カフェ
in OCC』は、昨年(2022年)が10周年記念であった。

人間は自分では『希望のない状況』であると思ったとしても、『人生の方からは期待
されている存在』であると実感する深い学びの時が与えられている。現代は『表面的
なhappy』vs『内から湧き出るjoy』の違いの考察の時ではなからうか! まさに【賢明
な寛容と配慮】の4ヶ条(下記)が生きる。

- (1) 賢明な寛容さ (the wise patience)
- (2) 行動より大切な静思 (contemplation beyond action)
- (3) 紛争や勝利より大切な 理念 (vision beyond conflict and success)
- (4) 実例と実行 (example and own action)

また、『多様性のある居場所の教訓』の5ヶ条(下記)の学びの時である。

- ① 自分の力が人の役に立つと思ふ時は進んでやれ
- ② 人の欠点を指摘する要はない、人のあやまちは語るには足らぬ
- ③ 理由があっても腹を立てぬこそ非凡の人
 - ④ 感謝は優しき声に表れる
 - ⑤ 心がけにより逆境も順境とされる